

第2学期終業式校長先生のお話

2024年葛城市立新庄北小学校の今年の漢字を書きます。

(習字で 「糸半」 という文字を大きく書く)



校長先生が思う2024年新庄北小学校の今年の漢字は絆です。理由は2つあります。

1つ目は、地域の方、保護者の方、大学生とたくさんつながれたことです。新庄北小学校の授業や行事、学校生活のサポートをしてくれる学校支援ボランティアの方が40名近く増え、あらゆるところでみなさんのサポートをしてくれています。

2つ目は、附属幼稚園の園児と深くつながれたことです。交流は、学校行事である運動会やマラソン大会だけではなくありません。各学年で園児が喜ぶこと、楽しめることをたくさんしてくれました。また、昼休みに園庭で幼稚園児と一緒に遊んでくれている子もいました。今日は幼稚園からあなたたちに感謝の気持ちを「和太鼓」を披露してくれます。楽しみにしておいてください。

さて、「絆」という漢字は糸半分。絆を築くには、まずお互いに糸を持たないとつながれません。糸を持つというのは、挨拶や声かけ、話をすることだと思います。また、お互いに糸を持っている関係でも、きつく引っ張ったら、糸は切れてしまいます。それはきつい態度や言葉を言うてしまうことだと考えます。切れてしまったら糸を結び合わないとは戻りません。結ぶのにはとても時間がかかります。ゆるく持ったら、たらーんとたれてしまいます。それは相手のことを何も考えていない状態だと考えます。糸半分。人と人との絆は糸半分。お互いのことを考え、ほどよくゆるめた人間関係が絆をつくり、「一つ」になれるということを知っておいてください。

2025年は、みなさん一人ひとりが自分から挨拶や声かけをして人とつながり、相手のことを考えながら発言や行動をして、家族、友達、地域の方、そして先生たちとさらに強い太い絆を築いて一生の宝にして欲しいと願っています。

